2019年 11月 29日(金) 音更町立緑南中学校 1年C組「挑戦」 第2号

挑戦

1年C組

湖輝穂
巴遥音偉泉
瀬谷田岡詩
佐越松村築

第41回 文化祭

みんなが主役!金賞目指して1Cのメロディーを奏でよう

九月二十八日、第四十一回文化祭が行われた。文化祭のプログラムには合唱があり、一年C組の合唱曲は「涙をこえて」。「過去を振り返らず前を向いていこう」という前向きな曲に決まった。

また、クラスで考えた合唱の目標は、「みんなが主役!金賞目指して一Cのメロディーを奏でよう」だ。

それぞれパートやパートリーダー、目標などが決まり、ついに練習が始まった。始めは、指示をしている時に話してしまい、なかなか練習が進まなかったり、口を大きく開いていない人が多く、全体的に声が小さかったりと、課題が多かった。

しかし、一人が声を掛けると、それが二人に増えていき、一人一人が声を掛け合うようになった。それから、課題が少しずつ改善されていった。

そして本番。C組はトップバッターだったが、C組らしい元気で明るい合唱ができた。が、結果は銀賞、悔しい結果になってしまった。

文化祭の合唱コンクールを通して、C組の団結力がさらに高まったように感じる。初めての文化祭では、目一杯楽しみ、多くのことを学ぶことができた。

広まるキャッシュレス 増える税

令和元年十月一日から消費税が八%から十%になった。ニュースでは、「十%になる前に」と、食材や生活用品などを大量に買いおきしている人が放送されていた。

そして、増税が開始してから数多くの店がポイント還元制度。正式には「キャッシュレス、消費者還元事業」を開始している。この制度は最大五%のポイントが与えられる制度だ。現在実施期間は増税後九カ月間(二〇二〇年六月三十日)とされている。対象となる店舗は中小企業、又は個人事業主が運営する店舗だ。コンビニやガソリンスタンドなどが含まれる。このポイント還元制度はキャッシュレス決済で払うことが前提とされている。

最近では多くの人がキャッシュレスを使い始めている。時代が変わり始めているのだろう。

命を守る行動を

緑南中学校で、十月八日に避難訓練が実施された。今回の避難訓練は、地震から火災がおこる二次災害を予定していた訓練だ。地震や台風による大雨や強風で命を落とすことは少ない。だが、その後起きる二次災害では、多数の人が命を落としてしまう。一年生は、二次災害で起きる火災から出る煙の中でどう行動するのかを体験した。煙の中では、前が全く見えないので手探りでないと歩くのも難しい状況の中、部屋から出る訓練が行われた。自分の身を守るために、姿勢を低くしたり、ハンカチで口を覆うことが大切だ。このように二次災害で命を落とす人が多いのでこの訓練は大切だと思った。

日本は地震大国である。そのため最近災害が多く、それにともなって、二次災害により命を落としてしまう。このような事が起きてしまっても、自分の身を守るための訓練や、防災のために考えていくことが大切だ。

何を読んでる?

私たちは、朝の会の前の十分間、朝読書をしている。一Cのみんなは、どんなジャンルの本を読んでいるのだろうか。

そこで、好きなジャンルについてアンケートをとった。

二十三人解答で一番多かったのは、ミステリー、次に多かったのはファンタジーとホラーだった。アンケート結果を見ると、一Cで人気なのは推理系や怖い本のようだ。

自分が好きなジャンルの本を読むのも良いが、時々普段読まない本を読んで、読書の幅を広げるのも良いかもしれない。

悪化する日韓関係

日韓関係が悪くなったのは、日本が朝鮮半島を支配していた頃、朝鮮人を山や工場で働かせていたことが原因だ。

そして、韓国の最高裁判所が日本に被害を償わせるために賠償金を払うように命じたが、日本政府は「過去の取り決めで解決済み。受け入れられない。」と拒否。その後も話し合いが続いている。

他にも日韓での問題はたくさんある。解決していくために私たちのできることは何か、考えていくことが大切。

編集後記

二回目の「挑戦」を終えた。一回目のときよりも、スムーズに焦ることなく完成することができた。学校記事二つ、社会記事が三つ。読んでいてあきない、中学生でもおもしろいと思える新聞にするため、がんばった。